



# エコタウン計画

## Q & A

「エコタウン」って何ですか？

ゼロエミッション構想を、地域の環境に調和した資源循環型社会を作るための基本構想と考え、地域振興を推進しながら、先進的な「環境と調和したまちづくり」を進めるために、平成九年に国が創設した制度です。

計画が国の承認になったことによる

メリットは何ですか？

承認された計画を進める際、その事業費の半分を国が補助してくれます。そのため、事業にかかわる施設整備などが進み、ベンチャー企業の育成や雇用の場の拡大など地域の活性化が期待されます。

具体的には

どんな事業を行うのですか？

県北部にはさまざまな産業や研究機関があります。それらが連携して資源が循環する社会環境を作るための調査研究を行い、実現に向けた取り組みを行います。大館市においては、コンポストセンターやリサイクルプラザ、そして家電リサイクル工場が整備される計画です。その他

にも廃プラスチックと廃木材を使って新しい素材を作る事業などの可能性調査を行います。

※上図「当面の主な施設整備事業」参照

家電リサイクル事業は、ただごみを集めるだけで、大館は「ごみのまち」になる心配はないのですか？ また、本当にごみを燃やさないですむようになるのですか？

使用済み家電などを「ごみ」ととらえるのではなく「資源」として考えてみてはいかがでしょうか。集められた使用済み家電は、解体されてそのほとんどを資源としてリサイクルすることができます。今までの家電製品はいろいろな種類の素材が複雑に組み合わされた材料(複合素材といいますが)を使って作られていることから、一部の部品についてはリサイクルがしにくく、焼却しなければならぬものもあります。しかし、これから製造されるものは、リサイクルしやすいように作られることになり、将来的にはほとんど焼却することなくリサイクルできようになるようになります。

### ごみゼロを目指した

### 取り組みが始まりました

お問い合わせは

地域振興課資源リサイクル対策室

☎ 49-33111 (内線371)